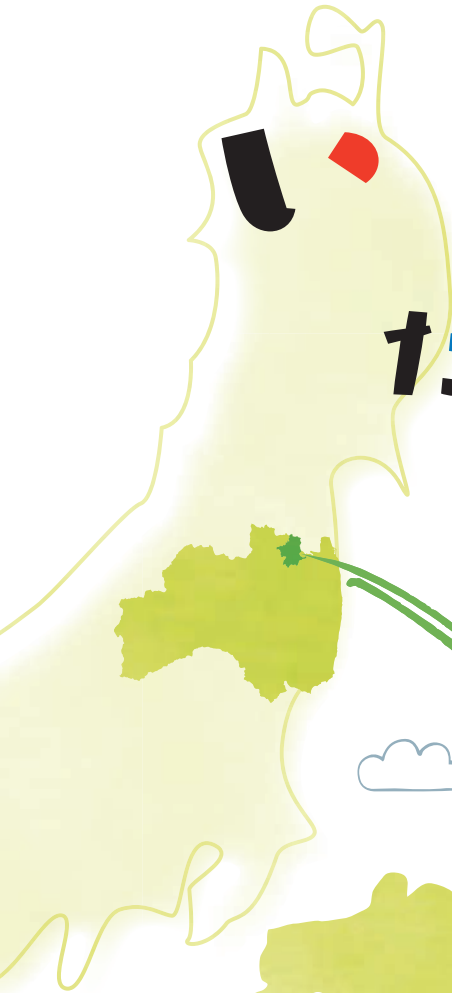


い～ない！
だてな暮らし



福島県
伊達市で暮らす

移住定住ガイドブック





福島県伊達市で暮らす

東京から電車で2時間、ふらっと来られる“ほどよい田舎感”

自然豊かで四季折々の風景が楽しめる伊達市。市の中心地にはスーパー、ドラッグストア、銀行、郵便局、病院などがそろい、日常生活には困らない生活環境が整っています。



福島県の北部に位置し、東に阿武隈山系の霊山、西には吾妻連峰、北方には宮城県境の山々が遠望できる福島盆地の中にあります。

伊達氏発祥の地として知られ、市内には数々の史跡が点在しています。



伊達市って どんなところ？

伊達のこと、おしえながら

人口 **57,103人**
※令和5年5月末日現在

世帯数 **23,103世帯**
※令和5年5月末日現在

伊達市全体の森林と農地 **65%**
森林が101.782km²で38.4%を占め一番広く、次に農地の70.607km²で26.6%

面積 **265.1 km²**

い〜ないポイント 1

手厚い子育て支援！伊達市版ネウボラ

Neuvola（ネウボラ）とは、フィンランド語で「アドバイスの場」の意味。親子が笑顔で暮らせる架け橋となるよう、妊娠時から切れ目なく、保育・福祉・教育が一体となって子育てを支援します。

【子育て支援制度の詳細は、P10をチェック!】

妊娠時より
担当保健師が
きめ細やかにサポート!

ママカフェや
赤ちゃんサロンなど
子育てイベントも充実!



い〜ないポイント 2

新鮮でおいしい! くだものと野菜

福島盆地の寒暖差を生かし、くだものや野菜の栽培が盛んに行われています。美味しいくだものや野菜、お米など、新鮮で旬な農作物が直売所などで手軽に手に入ります。

【農作物の詳細は、P5をチェック!】



い〜ないポイント 3

東京から2時間! 伊達市の交通アクセス

新幹線と在来線を利用し東京から2時間。市内には4か所の高速道路ICがあり、仙台市内へも高速道路を利用し1時間程度と近県へのアクセスがしやすい環境です。



車をご利用の場合
東北自動車道・東北中央道利用
●浦和ICから伊達桑折ICまで266.7km(約2時間40分)
●仙台南ICから伊達桑折ICまで59.3km(約40分)

電車をご利用の場合
●東北新幹線
東京駅から福島駅まで:約1時間30分
●東北本線
福島駅から伊達駅まで:約10分
●阿武隈急行
福島駅から保原駅まで:約20分

伊達市の魅力ある地域紹介

伊達市は大きく5つのエリアに分けられ、それぞれに違った魅力があります。

伊達地域

●伊達市の玄関口JR伊達駅とインターチェンジがあり国道4号線が通る、アクセス抜群な地域。



靴を脱ぎ、じゅうたんの上で親子ゆったり絵本が読めるスペースあり

伊達市立図書館

お子様が遊ぶ遊具がたくさん!



保原総合公園

保原地域

●行政機能や商工業施設が集まる伊達市の中核地。

初代朝宗が築いたとされる伊達氏初の城館跡



高子岡城跡

伊達市初の小中一貫校。市内の他学区在住でも転入学OK!



月舘学園



ファミリーパークだて

保護者や地域住民との交流ができるままカフェも併設

SL「さくら1号」が公園内を運行!



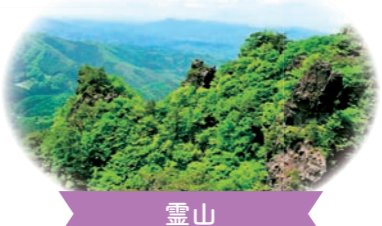
やながわ希望の森公園

自由にくつろげるオープンスペースで学習や読書、テレワークに◎



やなピア

国の名勝、日本百景に選ばれる名峰!!



霊山

霊山地域

●伊達市のシンボル名峰・霊山があり、「霊山こどもの村」などレクリエーション施設が充実。

日本で初めての本格的な参加型のチルドレンミュージアム



霊山こどもの村

里山の自然に囲まれた宿泊施設 美味しいランチもやっています



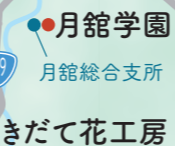
つきだて花工房

月舘地域

●交流・体験活動の拠点「つきだて花工房」がある、自然豊かな里山エリア。

月舘地域

おでの里 きてみ〜な



川俣町

各施設の詳しい情報や観光情報など掲載しております。詳しくはこちらから



子育て関連施設 ※令和5年4月1日現在

| | | | |
|--------|----|--------|-------|
| 保育園 | 5園 | 児童クラブ | 13クラブ |
| 認定こども園 | 7園 | 小学校 | 12校 |
| 小規模保育園 | 3園 | 中学校 | 6校 |
| 幼稚園 | 5園 | 高等学校 | 2校 |
| | | 特別支援学校 | 1校 |

児童クラブ (伊達市立) 月額3,000円

各施設の詳しい情報や他施設の紹介はこちらから



伊達市の魅力発見!

自然にあふれ、
四季折々の様々な風景を
見ることができる伊達市には、
家族で楽しめる魅力がたくさんあります。



紅屋峠千本桜



霊山太鼓まつり



霊山



陣屋通りイルミネーション

伊達市の農産物!

肥沃な福島盆地が育む芳醇な恵み、
みずみずしく深い味わいの農産物。

伊達市農作物情報サイト
農産物の情報を掲載しております。
詳しくはこちらから



もも

福島県の中央を流れる阿武隈川の流域が、「もも」の栽培地帯。豊かな自然と有機質中心の肥料、そして愛情が、大きくておいしいももを育てます。



いちご

出荷量県内1位!生産されている品種は「とちおとめ」「さちのか」など。11月から6月上旬まで栽培されています。



ぶどう

「巨峰」「高尾」「シャインマスカット」が主に栽培されています。それぞれ違った甘さとおいしさが楽しめます。



あんぽ柿

梁川町五十沢地区が発祥の地。鮮やかなオレンジ色の果肉と、トロリと柔らかくゼリー状の中身が特徴です。



きゅうり

夏秋きゅうりの出荷量全国1位!露地栽培とハウス栽培を組み合わせ、4月から11月まで栽培されています。



にら

栄養豊富な健康食品。夏場は露地でも栽培されますが、ハウスを使い1年を通して栽培されています。

伊達市の特産品!

豊かな自然の中で生まれた、伊達市自慢の特産品。

ino DATE



農作物を荒らすイノシシを地域振興に役立てようと、「皮」を「革」に変えて製品づくりに取り組んでいます。



イノシシの革は、摩擦に強く、軽量で耐久性があり、柔らかく通気性にも優れた材質です。



イノシシ革の特長を生かし、様々な商品づくりを展開しています。

ino DATEについては
こちらから



伊達鶏

シャモヤカシワよりも柔らかく、プロイラーよりも歯ごたえがあり、独特のシャキシャキとした食感が特長です。独自の飼育法、飼料、飼育日数で大切に育てられ、肉のこくとうまみを引き出しています。



伊達鶏について
詳しい情報は
こちらから



伊達鶏を低温で照り焼きに仕上げ、合わせだしで時間をかけて焼き上げた釜飯。



伊達鶏の角煮が入った、香ばしいお醤油味のおにぎり。

移住者のリアルな声をお届け

住むなら伊達市

伊達市で理想をかなえた移住者の方のインタビューや
伊達市での暮らしに役立つ情報をご紹介します！



地方に住みたいという決意から、 移住地探しの旅に出た！伊達市は自分に 相性ぴったりだった！！



PROFILE

子育て支援センター支援員

太宰 智美さん

智美さん / 埼玉県 伊達市
朝霞市 保原町

移住の時期：2012年4月

家族：夫・娘2人・
義母・義姉



職員と一緒に施設イベントの準備中。地域の話題や相談事など会話を交えながら楽しく働いています。



趣味のフラダンスの一コマ。家族に支えてもらいながらやりたい事もどんどん挑戦できています。

東日本大震災で被災し、 地方に移住しようと決意した

母方の祖父母、父が東北出身という事で、幼少期から東北に来る機会があり、各地に遊びに出かけ、地方での生活に興味、関心がありました。

2011年、東京で働いていた時に東日本大震災で被災し、都会ではなく地方で生活をしようと決心しました。自分に合う土地や文化を求め、日本全国あちこちでお試し生活を展開し、九州やハワイという場所も候補地に選びました。東京や沖縄では、アロハシャツの販売を行うなど、いろいろと挑戦した事も経験値を高めるいい機会でした。様々な地域の食、気候、風土などに触れながら、多くの方々とも関わりを持ち、自分に相性のいい場所はどこだろうと探した結果、自然や人、食べ物に馴染みがある伊達市にしようと決めました。渋滞や混雑というストレスを感じることなく、山や空、緑に囲まれたこの風景が生活の居場所全てに映り込む事に毎日喜びを感じています。伊達市に住み、夫と出会い、二人の子どもに恵まれ、今は家族みんなでおいしい空気や水、新鮮な野菜や果物を味わいながら健康で充実した毎日を過ごしています。

「地域おこし協力隊」後も 伊達市でイキイキと自分らしく

移住先を探している時に、伊達市が「地域おこし支援員（伊達市版地域おこし協力隊）」を募集しており、採用してもらいました。現在は地域おこし支援員を退任し、市内で子育て支援に携わっています。お母さん達の子育てにおける不安や悩みに対応しながら、子育て支援員として活動しています。地域の人たちや外国人の先生との交流など、お子様がいろいろな体験をして成長していく

お手伝いができることに、とてもやり甲斐を感じています。休日は家族で温泉に出かけたり、海や山にドライブして、季節ならではの遊びを楽しんでいます。

以前から習っていたフラダンスでは、地元仲間とチームを立ち上げ、今年で10周年になります。みんなで楽しみながら練習し、道の駅や地域のイベントで披露しています。

地域のイベントに積極的に参加しており、家族で伊達市のマラソン大会参加に向けて鍛えています。

伊達市は心も体もイキイキと自分らしくいられる場所です。

おしえてセンパイ！

住んでみて、伊達市の魅力的だと感じたところは？

人が優しいところです。たくさんの人に助けをもらい、自分も娘たちも成長させてもらっています。静かな人が多いので、実は熱い、芸達者な人が多い！（お祭りの太鼓を見に来てください！）観光地すぎず、田舎すぎず、都会にも海にも山にも行けるちょうど良さ。一番美味しい時のフルーツが食べられたり、子育て支援の施設が多いのも魅力的です！

移住してからの 満足度！

- 仕事 😊
- 子育て 😊
- 買い物 😊
- 医療・福祉 😊
- 住まい環境 😊
- 交通 😊
- 生活 😊
- 人間関係 😊

😊 とても良い 😊 良い 😊 普通 😊 少し不便 😊 不便



伊達市は子どもを育てていくための環境が整っています。「伊達市版ネウボラ」による気軽に相談できる仕組みづくりで、地域が一体となって子育て世代をサポート。親子が笑顔で暮らせる架け橋となるよう、ネウボラ保健師が妊娠中から切れ目なく子育てをお手伝いします。

※Neuvola(ネウボラ)とは…フィンランド語で「アドバイスの場」の意味。

伊達市版
ネウボラの詳細は
こちらから



支援メニュー

育児パッケージ

生まれてからの乳幼児期に必要なものを詰め合わせてプレゼント。妊婦訪問の際にお渡ししています。
※中身は変わる場合があります。



伊達市子育て支援ウェブサイト・アプリにこにこ

子育てに関する手続きや遊び場マップを掲載しています。アプリ版では、お子さんの情報を登録することで、年齢に応じたお知らせやイベント情報をプッシュ通知で受け取ることができます。現在地から近くの遊び場を探することもできます。



ホームページ
<https://www.date-nikoniko.jp/>



Android



iOS

屋内こども遊び場

無料で遊ぶことができる屋内遊び場が充実！天候に関係なく、大型遊具で体を動かすことができます。



子育てイベント

プレママサロン、赤ちゃんサロン、ままカフェ、あそびのたねといった楽しい子育てイベントが充実しています。親子のふれあいはもちろん、お父さんお母さん同士の交流や子育ての相談もできます。



親子で楽しむ読み聞かせ事業 自分だけの絵本の贈呈

1歳～3歳になるお子さんに、自分の名前や言葉の成長段階、好きなもの等を反映させた、世界で一つだけの自分だけの絵本「パーソナル知育絵本」をプレゼントします。



伊達市子育て応援 出産祝金給付事業

多子世帯（第3子以降のお子さんの出生）に対する経済的支援及び定住促進を図るため祝金を支給します。

子育てガイドブック にこにこ

就学前のお子さんがある世帯を対象に、子育てに関する基本的な情報を掲載した子育てガイドブックを発行しています。お子さんのお出かけ案内から医療機関や育児にかかわる相談窓口まで、子育てに役立つ情報をまとめた一冊です。



その他

- 子育て医療費助成(18歳まで)
- ファミリーサポートセンター
- 6か所の子育て支援センター
- 一時預かり事業
- など

子育てガイドブックにこにこ電子版
支援制度の詳細情報はこちらから



里山の大自然に 魅了され、ここだ！ と決めた



PROFILE

農業自営

國分 喜行さん 夫婦
直子さん

喜行さん／福島市 伊達市
直子さん／神奈川県 梁川町

移住の時期：2011年7月

家族：長男（小1）



こんな作ってみたいねと二人で話しながら挑戦中。作る楽しみ、収穫の喜びを感じる毎日です。



収穫した果実でオリジナル商品を考案しネットなどで販売展開中。自然栽培の優しい味に仕上がっています。

長い年月をかけて培ってきた この土地を守っていききたい

移住を考えたのは、「新規就農」がきっかけでした。「あんぼ柿」を経営の軸にしたいと思っていたので、伊達市は有力な候補地でした。畑からの眺めの良さと家の周りの柿畑を見た時に直感的に「ここだ！」と思いました。柿の木の中には、樹齢100年を超えていそうな古木もあり、かつてこの土地に暮らし、木々を植えた人たちの恩恵を受けていることに日々感謝すると同時に、守り続けて次世代に繋げたいと思っています。

現在は、あんぼ柿の他、米・ラズベリーやイチジクなどの果樹、季節ごとの露地野菜などを少量多品種で栽培し、コンフィチュールやドライフルーツなどのオリジナル商品を作り、地域のイベントやネットでも販売しています。最近の取り組みとしては、ワイン用の葡萄を定植したり、スペルト小麦の栽培を本格的に始めました。今後は数年前手に入れた古民家を改修し、ショップやカフェを併設したコミュニティスペースを作り、地域の交流や里山文化を盛り上げていきたいと計画しているところです。

農業は職業というよりはライフワーク

農業に携わるものとして、自分たちで食べるものはなるべく自分たちで賄いたいという思いがあります。主食の米はもちろん、野菜は売れるものより食べたいものを栽培しています。また鶏を飼うことで卵は100%自給しています。山羊は草を食べてくれるので、草刈りの負担を減らしてくれ、さらに搾ったお乳はミルクやチーズ、ヨー

グルトになって我が家の食卓を潤してくれます。食べたいものがあると、我が家では「まず栽培してみよう!」となります。それが可能なのは農業を生業としているからこそです。農業は自然とせめぎ合いながらも自然から与えられ、一生学び続ける仕事です。これは職業と言うより生涯を賭けるに値する立派なライフワークだと思っています。

おしえてセンパイ!

住んでみて、伊達市の魅力的だと感じたところは?

気候が温暖で雪も少なく、街内へのアクセスが良いので、生活には全く不便を感じません。地域の絆が強く気さくな人が多いので、親戚のような感覚で付き合えます。また、特筆すべきは里山ならではの豊かな自然環境です。地域の人々のたゆまぬ努力によって維持されている田畑や果樹園は、豊かな実りを与えるのみならず、四季折々の美しい風景で住む人の心を和ませてくれます。風景はそこに住む人々の心を映す鏡なのだと思います。

移住してからの

満足度!

- 仕事 (😊)
- 子育て (😊)
- 買い物 (😊)
- 医療・福祉 (😊)
- 住まい環境 (😊)
- 交通 (😊)
- 生活 (😊)
- 人間関係 (😊)

😊 とても良い 😊 良い 😊 普通 😊 少し不便 😊 不便

新規就農の すすめ



いろいろな農業経営

複合経営

複数の作物を栽培する経営のことをいいます。必要な機械が増えるなど初期の設備投資が大きくなりますが、凶作時のリスクを分散することが可能になります。伊達市ではこのような経営を行う方が多いです。

単一経営

売上のほとんどを一つの作物が占める経営をいいます。必要な機械や技術は少ないですが、天候不順や病害などで凶作になった場合の打撃は大きいです。

施設園芸

ビニールハウスなどで作物を栽培する方法です。作物に最も適した環境を人工的に作り、旬や他の産地と出荷時期をずらして栽培を行います。小さい面積で高収益を見込めますが、設備投資が大きくなります。

就農形態

雇用就農

法人農家や個人農家に、従業員として就職する方法。毎月決まった給料をもらって働きながら、先輩農家からさまざまな技術・知識を身につけることができます。働きながら学べるので就農初心者にも人気です。雇用就農を経て独立就農をする方も多くいます。

独立就農

自分で農地や機械などを確保して、農家の主として事業を興す(起業する)こと。土地や初期費用は掛かるものの、自分の采配で営農できるという魅力があります。「農地」「資金」「技術」の確保に苦労はしますが、志のある方をしっかりサポートするのでもまずはご相談ください。

就農者への支援

移住者向けや新規就農者向けの支援を行っています。中でも注目すべきは、移住して農業を始めた方への手厚い補助。月々の家賃補助や生活支援が充実しているため、「移住して農業を始めたいが、なかなか一歩を踏み出すことができない」という方を後押しします。さらに、他の市町村ではあまり見ない、定年退職して本格的に農業を行う方が利用できる支援制度も揃えています。

就農支援の
詳しい情報は
こちらから



就農に関する
お問い合わせ先

伊達市産業部農政課 農業担い手係
TEL.024-573-5635

農政課の
ホームページは
こちらから



伊達市の交流施設

宿泊
できる



CCAC施設全体イメージ

全世代・全員活躍のまちづくり拠点

伊達市高子駅北地区CCAC施設

「農業」「福祉」「健康」を基軸とした多世代交流・活動の拠点となる交流施設と、緑の中で地域と交流しながら伊達市の暮らしが体験できるお試し居住施設があります。

施設での取り組みを核として、「CCAC(Continuing Care Active Community)構想：年齢や職業、障がいの有無や性差に関係なく誰もが住みたくなる、自分らしく暮らせるまちづくり」の実現を目指します。

※健康…市民一人ひとりが健康かつ生きがいを持ち、安全・安心で豊かな生活を営むこと



オープンテラスイメージ

交流施設

- 交流ラウンジ(コミュニティ食堂、コワーキングコーナー、自治会・生涯学習コーナー)
- ヘルスケアコーナー
- キッズコーナー
- 物販コーナー
- オープンテラス
- 移住定住支援窓口
- 地域情報掲示板
- 屋外イベント・交流広場

お試し居住施設

- リビング・ダイニング
- 和室
- 洋室
- 浴室・洗面所
- トイレ
- ロフト

お試し移住に
最適!



地域と交流できるイベントも開催

「サイクルツーリズム×交流」をテーマにした廃校活用 おての里 きてみ～な (旧小手小学校リノベーション施設)

閉校した旧小手小学校を改修した、「自転車と一緒に泊まれる宿」がコンセプトの宿泊スペースと施設利用者や地域住民が集える交流スペースがある施設です。周辺のつきだて花工房、交流館もりもり及び月館運動場と連携することで、賑わいの創出及び集客を通して地域を活性化させ、住民が生きがいをもって暮らすことができる地域づくりを目指します。



旧小手小学校を改修して運用



交流スペースイメージ



簡易宿泊室イメージ

- 1階 事務室・メンテナンススペース・交流スペース・カフェスペース
- 2階 多目的ルーム・調理室・レンタルスペース6部屋(うち4部屋は半教室)・休憩室
- 3階 簡易宿泊室10部屋(4人/部屋)・サイクルオアシス(ラウンジ)・自炊室・男女シャワールーム

伊達市の移住サポート



伊達市移住・定住促進サイト

移住支援制度はもちろん、移住イベントや伊達市の魅力についてもわかる移住・定住ポータルサイトです。漠然と移住を検討している時も、本格的に移住検討をしている時も、移住後も、見て役立つ伊達市の移住・定住の情報をご提供します。

<https://www.city.fukushima-date.lg.jp/site/iju/>



伊達市移住・定住促進サイトHPトップ画面

移住定住コンシェルジュ

伊達市では、移住相談窓口として「移住定住コンシェルジュ」を設置しています。住居のこと、仕事のこと、伊達市での暮らしのこと…。お気軽にご相談ください! 移住実現に向けて全力でサポートします。各種相談や市内案内など、土日に対応しています。

移住定住コンシェルジュお問い合わせ・相談予約

TEL:050-5536-8598
LINE ID: kurari.date
メール: kurari.date@gmail.com



都内移住相談会にも出展!

移住者インタビューや伊達市の取り組み・イベント紹介など、伊達市の「今」がわかる投稿が盛りだくさん!



くらしだてHPトップ画面

移住サポートくらしだて



ホームページ Instagram Facebook

移住支援制度

「来て だて」住宅取得支援事業補助金

福島県外から伊達市へ移住し住宅を取得した場合に、住宅取得費用の一部を助成します。

移住・就業支援事業補助金

東京23区内に在住の方、または東京圏(東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県)に在住し東京23区内で勤務していた方が、伊達市へ移住し福島県内で就業した場合などに支援金を交付します(その他要件があります)。

「来て だて」保育・福祉職向け移住支援パッケージ事業補助金

福島県外在住の保育士、介護福祉士などの保育福祉職の資格をお持ちの方が対象です。伊達市内にある教育保育・福祉事業所で就業体験した場合の活動費補助、福島県外から伊達市へ移住し、市内にある教育保育・福祉事業所へ就職した場合の家賃補助があります。

空き家バンク

売りたいと所有者から登録があった伊達市内の空き家について、移住・定住などで空き家の購入を希望する方へ情報提供を行っています。
※改修費用等に対する助成もあります。

その他にも、移住に関する支援制度や各種要件があります。補助金についての詳しい情報は、伊達市移住・定住促進サイトでご確認ください。

移住に関する
お問い合わせ先

伊達市未来政策部協働まちづくり課 移住定住推進係
TEL.024-575-1177

伊達市の交通アクセス

車をご利用の場合

東北自動車道・東北中央道利用

●浦和ICから伊達桑折ICまで
266.7km(約2時間40分)

●仙台南ICから伊達桑折IC
まで59.3km(約40分)



電車をご利用の場合

●東北新幹線
東京駅から福島駅まで:約1時間30分

●東北本線
福島駅から伊達駅まで:約10分

●阿武隈急行
福島駅から保原駅まで:約20分



発行元

伊達市未来政策部協働まちづくり課
移住定住推進係

〒960-0692 福島県伊達市保原町字舟橋180番地
TEL:024-575-1177

